

CFTC建玉報告:円/ドル、ユーロ/ドル(9月29日時点)

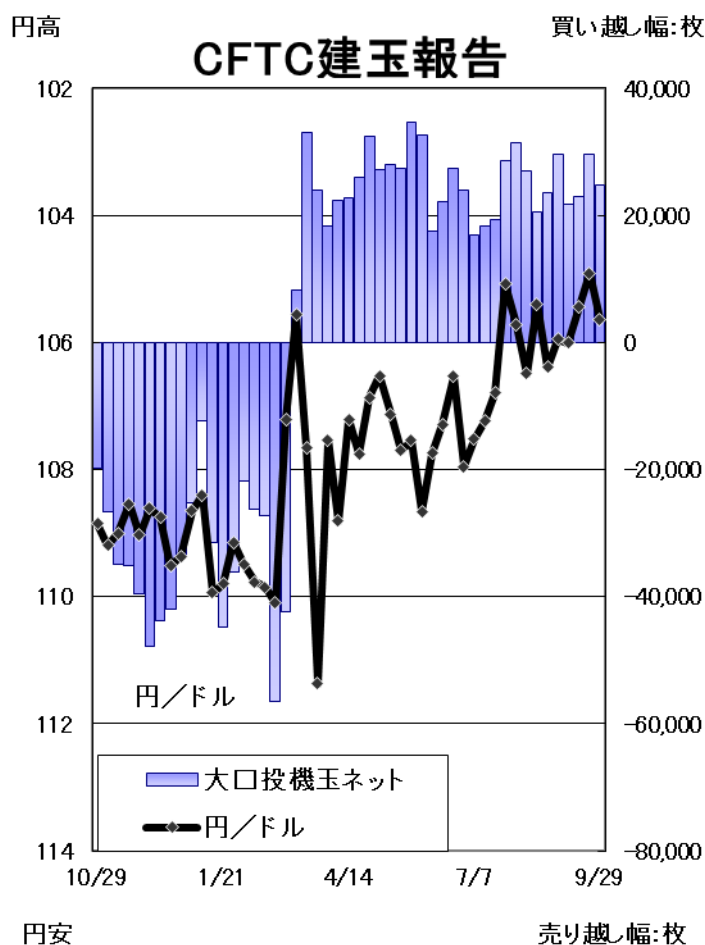
米商品先物取引委員会(CFTC)が10月2日に発表した建玉報告によると、9月29日時点のシカゴ・マーカント取引所(CME)IMM通貨先物円(対ドル)相場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は2万4789枚となり、前週比4792枚縮小。期間に、投機筋は売り買い共にポジションを減らし、買いポジションをより多く減らしていた。

期間中の円(対ドル)は軟調。新型コロナウイルス危機に対応した追加経済対策実現への期待などから米株価が上伸したことや、欧州の景気減速を警戒した対ユーロでのドル高進行が波及。月末要因にともなう実需筋のドル買いも入った。また、米連邦準備制度理事会(FRB)当局者が金融緩和政策を継続する姿勢を改めて確認したことなどから、投資資金が米株式市場へと流入し、ドルが買われた面もある。ただ、大統領選候補によるテレビ討論会や9月の米雇用統計発表を控えて調整ムードも強く、値動きは限られた。

期間中のユーロ(対ドル)は上伸。大口投機筋の買越幅は18万8116枚となり、前週と比べ2706枚縮小。

欧州での新型コロナ感染再拡大や米追加経済対策をめぐる動向が注目されるなか、対欧州、新興国通貨に対するドル買い需要が上昇。英国と欧州連合(EU)の自由貿易協定(FTA)締結交渉が難航していることも、ユーロ売り圧力を強めた。

日付	円/ドル		ユーロ/ドル	
	終値	枚数	終値	枚数
06/02	108.66	32,579	1.1167	81,240
06/09	107.74	17,462	1.1336	95,649
06/16	107.29	22,110	1.1262	117,132
06/23	106.53	27,458	1.1306	118,448
06/30	107.95	23,861	1.1232	98,955
07/07	107.52	16,812	1.1271	103,597
07/14	107.24	18,326	1.1399	110,912
07/21	106.79	19,307	1.1523	125,047
07/28	105.08	28,507	1.1716	157,559
08/04	105.73	31,429	1.1798	180,648
08/11	106.49	27,016	1.1738	199,751
08/18	105.39	20,584	1.1934	196,943
08/25	106.39	23,616	1.1835	211,752
09/01	105.95	29,604	1.1910	196,747
09/08	106.01	21,742	1.1779	196,814
09/15	105.43	22,889	1.1845	178,576
09/22	104.91	29,581	1.1706	190,822
09/29	105.64	24,789	1.1742	188,116
前週比	0.73	-4,792	+0.0036	-2,706



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員
当社お客様相談窓口(東京・本社) 0120-770-266(平日 8:30~17:00)、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。